

熊谷の子どもたちは、これができます！ 4つの実践と3減運動



活動の名称 「熊谷の子どもたちは、これができます！」「4つの実践」と「3減運動」

団体等の名称 熊谷市教育委員会

活動に含まれる（連携している）団体等

- 幼稚園 □ 保育所 ■ 小学校 ■ 中学校 □ 高等学校 □ 中等教育学校 □ 特別支援学校
- 児童館 ■ 公民館 ■ 図書館 ■ PTA □ 子育て・教育支援団体、NPO □ 企業・事業所
- 病院・保健所 □ 早寝早起き朝ごはん運動・家庭教育支援に関する実行委員会・協議会
- 行政（教育委員会） □ 行政（保健・福祉部局） □ 行政（その他の部局）
- その他（

活動の概要

◆ 活動の目的・趣旨

「教育の道は、家庭の教えで芽を出し、学校の教えで花が咲き、世間の教えで実が成る。」（熊谷市弥藤吾にあった幡羅高等小学校の「家庭心得」明治31年4月）を受けた本活動は、生きる力の土台として、今年度10年目を迎え、学校・家庭・地域で「目指す子供像」を共有し、大人が手本となって推進している。

特に「朝ごはんをしっかりと食べる」は、本活動の最初の項目であり、これができるば、自ずから他の項目もできるようになるものとして、極めて重要視している。

これらの取組は、学校だけでなく家庭・地域においても浸透し、着実に成果を挙げている。

◆ 主な活動内容

(1) リーフレットの作成・活用

「熊谷の子どもたちは、これができます！『4つの実践』と『3減運動』」のリーフレットを作成し、本活動の啓発を図っている。

ア 市内全戸に配布

イ 本リーフレットの校（園）内掲示【市立幼稚園2園、全小・中学校45校】

ウ 本リーフレットの学校要覧（幼稚園要覧）への掲載【市立幼稚園2園、全小・中学校45校】

エ 本リーフレットの公民館等での掲示

(2) 大人が手本となって

熊谷市青少年健全育成市民会議を筆頭に、熊谷市幼保小連絡協議会、熊谷市PTA連合会、熊谷市校長会、熊谷市教育委員会が推進している。まさに、熊谷市民が、学校・家庭・地域が、「大人が手本となって」を合い言葉に一体となって活動している。

(3) 市報の活用

毎年、「市報くまがや4月号」に表1のアンケート結果を掲載し、全市民への啓発を図っている。

◆ 活動の成果と今後の展望

(1) 熊谷市内の全小・中学生（約15,000人）を対象にしたアンケート調査の結果からも、本活動により、「早寝早起き朝ごはん」の生活習慣が子供たちだけではなく、保護者にも定着している。

(2) 本市で開催されるラグビーワールドカップ（2019年）、東京オリンピック・パラリンピック（2020年）に対応しながら、引き続き、本活動を推進し、知・徳・体のバランスのとれた「学力日本一」を目指していく。

熊谷の子どもたちは、これができます！

アクセル

4つの実践

- 朝ごはんをしっかりと食べる。
- 遅ければ「はい」と元気に返事をする。
- 「ありがとう」「ごめんね」と言う。
- まだ多めにたくさんつく。

生きる力

家族いっしょに朝ごはん

はい！

学力・体力
心を鍛えよう

ありがとう

ごめんね

ブレーキ

3減運動

- 減 テレビの時間を減らします。
- 減 ゲームの時間を減らします。
- 減 スマートフォン、タブレットやパソコンに使える時間を減らします。

家族で約束を！

- 読書の時間を減らします。
- 予習・復習の時間を減らします。
- 就寝の時間を減らします。

熊谷市青少年健全育成市民会議・熊谷市幼保小連絡協議会・熊谷市PTA連合会・熊谷市校長会・熊谷市教育委員会

	目標値	平成27年度	平成28年度
全小・中学生	100	97.6	97.6

単位 (%)
表1【ほぼ毎日、朝食を食べる割合】